



令和6年度
昭和村立南小学校

五鈴鏡

令和6年9月12日
No.13

文責（吉野 満由美）



「9月9日は何の日？」と聞くと「救急の日」と答える子どもが多いと思います。これは、昭和57年に厚生労働省が「救急医療や救急業務について国民に広く正しい理解を深めてもらい、救急医療に携わる人たちの士気を高めること」を目的とし決めました。

もう一つ、9月9日は「重陽の節句」です。聞いたことがないかもしれませんが、中国から伝わった行事です。中国では奇数は縁起が良い数（陽数）とされ、中でも9が最も縁起が良い数と考えられていたようです。重陽の節句は別名「菊の節句」とも言われ、菊のパワーにあやかって邪気を払い、長寿や健康を願います。実は、3月3日・5月5日・7月7日どれも「〇〇の節句」と名がついています。ぜひ、考えてみてください。

朝晩は涼しくなってきましたが、まだまだ昼間の暑さは厳しい毎日です。体調に気をつけながら、子ども達が笑顔で元気に過ごせるように、ご家庭のご協力をお願いいたします。

特別な朝礼①～利根沼田広域消防本部 生方さんのお話～

9月6日（金）利根沼田広域消防本部予防課指導係の生方康平さんをお迎えし、火災予防のお話をさせていただきました。火事になったら、まず「『おはしも』の教えを守ること」「自分の命を守ること」「火遊びは絶対にしないこと」を子ども達に分かりやすく話し、最後に「家庭用火災報知器を設置してください」とお願いがありました。

生方さんがどうして消防士になったか尋ねると「中学3年生の卒業式に東日本大震災が起き、人の役に立つ仕事に就きたいと思いました。1月の能登半島地震の応援に行ったときは、被災者の方から感謝してもらい、こちらが元気をもらいました」と自身の経験を伝えてくださいました。子ども達は、真剣に聞き入っていました。生方さん、ありがとうございました。



特別な朝礼②～藤森工業技術課 乗次さんのお話～

9月10日（火）藤森工業昭和事業所技術課の乗次太陽さん・総務課の戸丸範枝さんをお迎えし、お話をさせていただきました。

藤森工業では、さまざまな工夫をして商品を作っています。乗次さんは、「ものづくりでは、うまくいくときといかないときがあるけれど、うまくいかないときもうまくいったときも『何でだろう』と考えることが大事だ」と伝えてくれました。これは、授業にも共通する大切なことだと感じます。また、戸丸さんからは、社名変更に伴い、連絡帳の表紙の絵を子ども達から募集しますというお知らせがありました。お子さんがチラシを持って帰りますので、ぜひ、ご家族で取り組んでみてはいかがでしょうか。

お忙しい中、乗次さん・戸丸さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

お忙しい中、乗次さん・戸丸さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

学校の施設整備をお世話になりました

て、2学期が始められないのではと不安になりましたが、教育委員会・石坂建設のおかげで漏水箇所が分かり水が止まりました。しばらく天井を乾かし、ようやく元に戻せそうです。また、保健室のエアコンを新調してもらいました。これから運動会練習が始まると、熱中症の心配があります。保健室は、常に一番冷えた部屋でなければなりません。教育委員会・村当局には大変感謝しております。子どもが安全安心な学校生活を送れることが学校・地域・保護者の一番の願いです。

今後も、一緒に見守っていただければ幸いです。

8月26日（月）2学期始業式の前日に、1階多目で水漏れ（滝のようなかなりの量でした）が発生しました。もしかして、2学期が始められないのではと不安になりましたが、教育委員会・石坂建設のおかげで漏水箇所が分かり水が止まりました。しばらく天井を乾かし、ようやく元に戻せそうです。また、保健室のエアコンを新調してもらいました。これから運動会練習が始まると、熱中症の心配があります。保健室は、常に一番冷えた部屋でなければなりません。教育委員会・村当局には大変感謝しております。子どもが安全安心な学校生活を送れることが学校・地域・保護者の一番の願いです。



6年生横浜臨海学校 9/3（火）～9/4（水）

9月3日（火）4日（水）1泊2日で、横浜臨海学校に行ってきました。中華街→中華料理（昼食）→神奈川スケートリンク→横浜スタジアム野球観戦→三ツ沢公園野外活動センターで1泊→カッパヌードルミュージアムという行程でした。初めてみる場所や初めての体験は、どれもワクワクし、子ども達の心に素敵な思い出として残ったことでしょう。また、東小や大河原小に友だちがたくさんできたのも大きな収穫でした。南小の子ども達は、いつも明るく誰にでも話しかけていました。バスの中を盛り上げてくれたり、班別行動で他校の友だちを気遣ったりと、子ども達の素晴らしい一面がたくさん見られて心が温くなりました。

この2日間のために、横浜市教育委員会・横浜市スポーツ協会・昭和村教育委員会・赤城林間学園の方々に大変お世話になりました。楽しかった2日間を思い出するとき、感謝の気持ちも思い出しほしいと思います。

準備から送迎と、保護者の皆様には大変お世話になりました。心より、感謝いたします。



5年生尾瀬ネイチャーラーニング 9/5（木）

9月5日（木）5年生は尾瀬に出かけました。天気恵まれ、初秋の尾瀬を満喫してきました。

ガイドさんの詳しい解説を聞きながら鳩待峠から山の鼻までのうっそうとした森を抜けていきました。山の鼻で早いお昼を食べて、そこから再び歩き出しましたが、子どもたちは尾瀬ヶ原に出たときの開放感と高原を吹く風のさわやかさを感じ、「きもちいい！！」という声が聞かれました。牛首分岐までは1つの班しか行けませんでした。途中で珍しい動植物を見つけたり、鳥のさえずりに耳を傾けたりするなど、五感をフルに発揮していました。

実施にあたりまして、保護者の皆様には事前の準備や児童の健康観察など、大変お世話になりました。今後とも、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

